

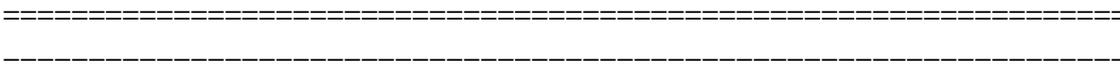


岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方にものみお送りしています

第 6 号(2010 年 6 月 24 日発行)
発行：岡山大学法学部 学部長室



梅雨の季節を迎えました。法学部だより第 6 号をお届けします。

今回は若手教員 2 名をご紹介します。コラムは、朝原 美德さんの「岡大生の
大冒険～ロビンフッドの町で学んで～」の第 2 回、そして卒業生レポートは岡山
大学東京サテライトオフィスでさまざまな面から本学の学生、同窓生の活動を支
援してくださっている宮道 力さんをお願いしました。

目次

- 法学部教員紹介

- 岡大生の大冒険～ロビンフッドの町で学んで～（第 2 回）

- 卒業生からのメッセージ（第 2 回）

- 法学部からのお知らせ

- 最近の話題

-
- 法学部教員紹介
-

☆ 神山 弘行（こうやま ひろゆき）准教授

法学部で税法（租税法）を担当しております神山です。

岡山大学には 2009 年 4 月に赴任いたしました。高校まで（東日本と西日本の文化が融合する？）岐阜で過ごしておりましたが、大学入学以降、東京と米国東海岸（ボストンの隣のケンブリッジ市）で暮らしたため、岡山に赴任するまで、すっかり西日本的な感覚を失っておりました。そのため、赴任時の自己紹介の後に「話に落ちがない」と先生方から突っ込まれてしまい、それ以来（研究・教育活動の傍ら）日々精進を心がけています。

最近、ギリシャの財政危機が注目を集めていますが、日本の財政も危機的な状況です。租税は、国や地方自治体の歳入の柱であり、我々の日常生活を支えています。また租税は、様々な経済活動に対して賦課されます。ですので、公務員志望者だけでなく、法曹界や企業での活躍を志す学生の方も、社会に出てから役に立つ税法を是非学んでいってください。

ついつい真面目な話になってしまい、また「落ちがない」と突っ込みが飛んでくる気がいたします。

☆ 原田 和往（はらだ かずゆき）准教授

法学部で刑事訴訟法の講義を担当しております原田です。簡単な自己紹介を、とのことですが、30 歳を過ぎた現在、自分のことはそれなりに分かっているつもりですが、学生に紹介するに値する情報、となると俄には分かりません。そこで、代わりに答案の余白等において学生から寄せられた評価のうち、印象的なものを紹介することにしたいと思います。

まずは、「講義の際、話し方が淡々としている」というもの。これは、更に、「だから、分かりやすい」という積極的な評価と、「だから、眠くなる」という消極的な評価とに分かれます。

次に、「真面目そうに見えるのに、話すとき意外にそうでもない」という評価。「真面目そう」に見えるというのは、私にとって意外です。この印象は、恐らく、眼鏡をかけているという外見、上記の話し方、専門分野が刑事法等に由来するものと思われます。「意外にそうでもない」の意味するところは・・・残念ながら分かりません。ただ、真面目そうとの理由から、質問等話しかけるのをためらっている場合？には、意外にそうでもないようですので、思い切って、どうぞ。

イギリスでの日常生活

W杯開幕ということで、全身ユニフォーム姿の人、イングランドの旗を掲げた車や家を町のあちこちで見かけるようになり、大変賑わっております。有名な話ですが、イギリス人とサッカーについて語る時は「football」と言わないと嫌がられるので注意して下さい。

盛り上がるW杯の傍ら、6月初めから夏休みに入りキャンパスは閑散としています。ようやく夏らしい天気になったこともあり、多くの学生は帰郷や旅行とバカンスを満喫しているようです。イギリスの天気についてですが、夏は日の出が5時前、日の入りが21時半、日中最高気温が20度前後と大変過ごしやすい季節と言えます。その一方で、冬場は日の出が8時、日の入りが16時、日中の最高気温も10度以下というのが普通で、その日照時間の少なさから鬱の発生率が高くなるそうです。また、イギリスは年中梅雨といっても過言ではないくらい雨の多い国なので傘を手放せません。

最後に、イギリスは物価の高い国と思われがちですが、私は円高のおかげで、その高さをさほど感じることはありませんでした。ペットボトルのジュース500mlが1ポンド（140円程度）で買えるくらいなので、日本とほぼ同じ感覚で生活することができました。ユーロも大変下がっていますので、この夏ヨーロッパ・イギリスへの旅行を考えてみてはいかがでしょうか。

(朝原美德)

○ 卒業生からのメッセージ (第2回)

法学部学生の皆さん、こんにちは。私は1995年に法学部を卒業し、現在、学長戦略室准教授として母校に勤務しています。東京サテライトオフィスと岡山、2つの拠点をベースにキャリア・就職支援、同窓会支援、産学連携支援、広報活動等に携わっています。

私は、「法曹」の道へ進みたいと思い入学しましたが、卒業時にはなんと「放送」の道へ進んでいました。人生、わからないものですね！卒業して15年ほどになりますが、振り返ってみると、その時々で環境で自分のやりたいことも変化しています。テレビ局を経て東証一部上場企業で採用に携わり、その後人材系のベ

ンチャー企業でも働きました。いいことばかりではなく、数多くの失敗、イタイ経験もしてきました。今の自分は、これまでの経験を活かして、人材教育・育成に携わり、皆さんの秘められた能力、可能性を最大限に引き出すことに挑戦したいと思っています。

これから近い将来、卒業して社会に旅立っていく皆さんも、様々な経験をするでしょう。節目を大切に、その時々でしっかりと考えながら歩んで行って欲しいと思います。

教養教育科目キャリア形成基礎講座も携わっておりますので、気軽にキャリア支援室まで訪ねて来てください。東京に来たときには、是非、サテライトオフィスに来てください。私の知っている様々な分野で活躍している卒業生も希望があればご紹介しますよ！

頑張れ！岡大生！！

岡山大学学長戦略室
准教授 宮道 力

○ 法学部からのお知らせ

☆岡山大学法学部・法学会 平成 22 年度 講演会（7 月 6 日開催）

岡山大学の助手、助教授などを経て、現在神戸大学の教授を務めておられる窪田充見先生を講師にお迎えし、今話題の家族法の問題等についてお話をしていただきます。ぜひご来場ください。

講師： 窪田 充見 神戸大学教授

演題：「現代家族法の問題と将来的展望

—最近の親子関係をめぐるトピックから—

日時： 2010 年 7 月 6 日（火）14:30～16:00

場所： 文法経 20 番講義室

http://www.law.okayama-u.ac.jp/student/lecture/contents/1276911112/view_html

○ 最近の話題

☆第1回 法学部 研究フォーラムが開催されました。

法学部では、教員相互にそれぞれの研究を紹介し、研究面での活性化を図る目的で、下記のように、第1回の研究フォーラムを開催しました。当日は、教授会の直前の昼休みでしたが、22名の教員が参加し、昼食をともにしながら、自由に議論を交わしました。

6月23日(水) 午前12時～午後1時

話題提供者：黒神直純教授(国際組織法)

「国連行政裁判所の改革について」

☆「法学部案内 2011」ができました！！

法学部の新しいパンフレット「法学部案内 2011」ができあがりしました。これまでのパンフレットを一新し、さわやかなブルーで統一されたパンフレットです。下記の法学部HPで見ることができます。是非とも一度ご覧下さい。

「法学部案内 2011」

http://www.law.okayama-u.ac.jp/pamphlet/index_html

.....

・本メールマガジンは、岡山大学法学部に関する情報を提供する目的で毎月2回程度配信されています。

・岡山大学法学部の詳細情報に関しては、HPも併せてご覧ください。

岡山大学法学部 HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>

・本メールマガジンには返信なさないようにお願いします。

・本メールマガジンの配信を希望しない場合やメールアドレスの変更を希望される場合には、以下のURLからご登録・解除ください。

<http://court.law.okayama-u.ac.jp/mail/register.html>

・ご意見・ご感想のある場合は、岡山大学法学部 情報委員会

joho@law.okayama-u.ac.jp までお願いいたします。

.....